



## 令和6年度えひめっこピカイチ大賞表彰式



令和7年1月9日（木）、県庁第一別館3階第3・5会議室において、えひめっこピカイチ大賞表彰式が行われました。



この事業は、子供自らが決めた目標に対する取組を認め励ますことで、向上心をもって生活する態度を育てることを目的として、平成27年度から実施しています。

対象となるのは、県内公立小・中学校、県立中等教育学校（前期課程）、県立特別支援学校（小学部、中学部）の全児童生徒です。

【タイピング部門】【読書部門】【情報活用部門】に加え、今年度は【計算部門】を新設して募集したところ、各学校から4部門それぞれの候補者が推薦され、県内で1,951名が令和6年度ピカイチ大賞に認定されました。内訳は次のとおりです。

【タイピング部門】	757名	【計算部門】	690名
【読書部門】	389名	【情報活用部門】	115名

認定者の中から、16名が県庁で、愛媛県教育委員会 高岡 哲也 教育長、愛媛県教育研究協議会 川上 斉睦 会長、日本教育公務員弘済会愛媛支部 清水 怜 事務局長から表彰を受けました。その他の認定者の表彰は、後日、各学校で行われます。



令和6年度 えひめっこピカイチ大賞 代表児童の挨拶より  
(小学6年生 計算部門で受賞)

えひめっこピカイチ大賞計算部門で表彰していただき、ありがとうございます。

私は、そろばんを習っています。その影響もあって、幼い頃より計算をすることが大好きでした。算数も得意です。今回、計算部門が新設されたので、うれしく思い、時間を見つけては楽しく計算に挑戦していくうちに、いつの間にかどんどん順位が上がっていき、そのことが励みにもなりました。楽しみながら力を付けることができ、大変うれしく思っています。今、クラスの友達も一緒に計算に挑戦しています。これからも、みんなが私のように楽しみながら力を伸ばして行ってほしいと思います。

本日は、本当にありがとうございました。

今後も、この賞を励みに県内の子供たちが、自分の目標実現に向けて一生懸命に頑張るえひめっこに育ててほしいと願っています。

# 私のクライミングへの思い

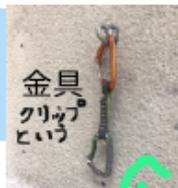
小学校6年

🌸 **クライミング**とは…**手足**を使ってよじ登ること  
(ロープを使ってよじ登ることもある)

基本的に補助の石のようなものがかべについているよ!

1年生から始めた

15メートルのロープを使い登るというのは高いところがこわすぎて5.6メートルほどしか登れなかった。



ロープを使ってのクライミングとは…?

15メートルほどのかべをロープを途中途中、金具につけながら安全にも気をつけながら登るという事。「リードクライミング」という。

大会に出て緊張気味だけど1位。2位の子とライバルになる。

とても仲が良くなる

難しい

リードクライミングのかべ

はずかしがり屋でこわかったけど、クライミングの習い事に参加する。

レベル表

5.9	簡単
5.10a	
5.10b	
5.10c	
5.10d	
5.11a	
5.11b	
5.11c	
5.11d	
5.12a	
5.12b	
5.12c	難しい
5.12d	
5.13a	
5.13b	←私の最高記録
5.13c	
5.13d	
...	

15メートルの壁

こわいかもだけどとても楽しい!

かなり高い!



2.3年生のころ、コロナでなかなか練習に行けない時期…

家にクライミングを作る!



大喜び!



トレーニングボードも設置!

## 中学年

(4年生)

本気で練習に取り組もうと感じ始めたのは中学年のころ…



茨城県で

4年生の時に**全国大会**で真ん中辺りか真ん中より少し下位となり全国各地の同い年の子の強さを感じる。

5年生の時は**ライバルとダブルスコンペ**に参加

予選1位通過だったけど決勝は惜しくも2位。悔しい！

高いかべを登るため**持久カトレーニング**も始めた。

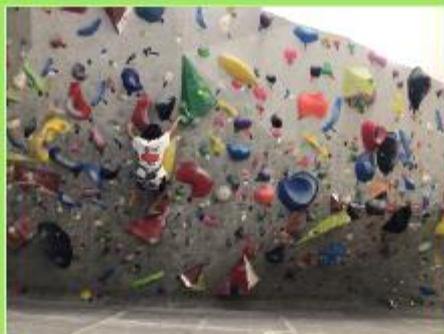
何曜日かでトレーニングのメニューを決めるようにした。

とてもしんどいけど効果はある！

**カップ**という大きな大会で惜しくも4位。狙っていた表彰台には一歩及ばなかった。

今の私

ボルダリングを練習中の私



5.6月は**調子が悪く**、なかなかフォームの良い登りができず、落ち込んでいたこともよくあったり、切り替えるのも大切だと改めて感じた。

松山にいる**凄く**クライミングのルートを作っている人と会い、どこがよくなかったのかをよく教えてもらい、夏休み中の課題、トレーニングの仕方を**アドバイス**してもらった。

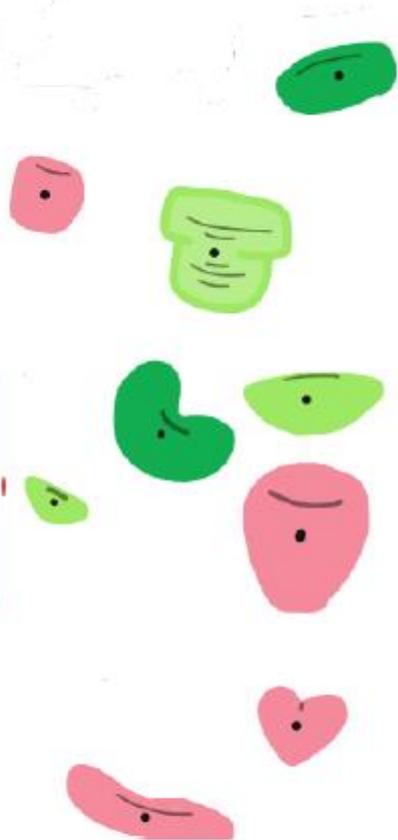
今はそのトレーニングをコツコツと行って、スケジュールを組み立てながら力をつけています。学校がある日は忙しく、放課後や夜に登ることが多いですが学校の疲れもクライミングに集中している時はさっぱり忘れてしまいます！

## 高学年

(6年生)

あとがき

今までのことを振り返ると改めて自分が努力してきた道のりがよくわかり、これからすべきことが見えてきた気がします。なので、これからも継続できるようにしていきたいです。



# 将来の夢に向けて

中学校3年

## 生徒の将来を導き、支えられる教員になる

- 【教員に求められる力を考えてみた】

### 教育者としての使命感

生徒たちの「社会で生き抜くための力」を育むのだという強い思い

### 人間の成長、発達についての深い理解

一人ひとりと向き合い、生徒に対する最適な学びについて理解すること

### 生徒に対する教育的愛情

生徒をよく見て考え、理解し、一緒に成長すること

### 教育者としての資質・能力

専門的知識を用いて、よくわかる授業ができること

### 広く豊かな教養

学問・知識を身に付けることによって養われる心の豊かさや物事に対する理解力

## 【プロフィール】

名前・・・  
学校・・・ 中学校3年生  
生徒会・・・ 幹事  
部活・・・ 剣道部主将  
好きな教科・・・ 社会科  
趣味・・・ 絵を描くこと

的確な指示を出して導いてくれた、小学3年生の時の担任の先生にあこがれ、教員を目指している。

- 私の強みは
- ・ コミュニケーション能力
  - ・ リーダーシップ
  - ・ 忍耐力



## シゴト★ジブン 発見カードで診断

### マイタイプ ～社会的タイプ～

- ・ 人に教えたり、手助けしたりすることが好き。
- ・ 人と協力して活動することが好き。
- ・ 観察力があり、気配りができる。



## 身近な教員に インタビュー!!!

子どもの人生に関わる大切な仕事であることを再確認することができた。生徒と卒業後も続く関係が魅力的だな～。

## Q.教師の仕事のやりがいとは?

- ・ 生徒の成長を見守ることができる。
  - ・ 色々な生徒と関わるので仕事に飽きがない。
  - ・ 自分自身も生徒と一緒に成長できる。
  - ・ 卒業後も関係が続く。
  - ・ 生徒と人間的なかわりを持つことができる。
- (インタビューした人：母親(中学校教員)、学級担任)



## 【現代の教育の問題】

- ・ 教育格差
- ・ ICTスキルが必要
- ・ 個に応じた指導

ICTスキルを身に付けて、生徒にしっかり指導できるように、勉強を頑張ろう！  
様々な情報を集めて、解決策を探していかなければ！



## SDGs目標4『質の高い教育をみんなに』

## 中学校卒業後の進路



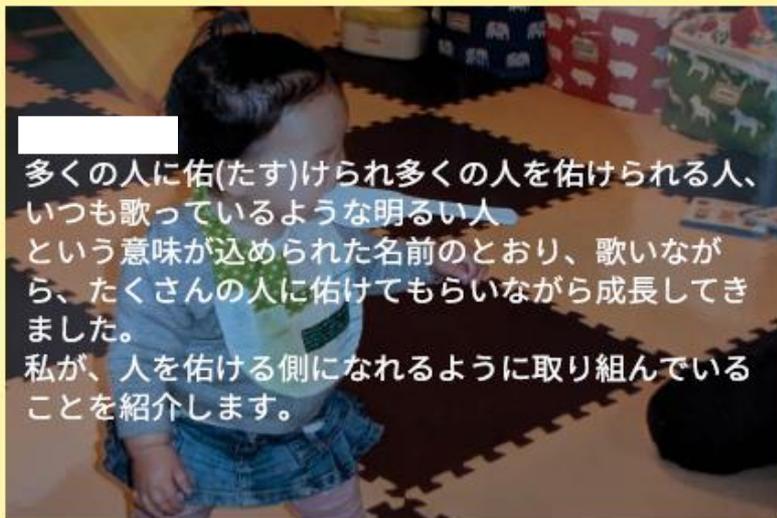
## まとめ

今回のスライドを作るにあたって、教員の仕事について改めて知ることができました。未来がより良いものになるように、生徒を支えていきたいと考えています。そのために、これからも勉学に励んでいきます。

将来の夢に向かって  
突き進んで  
いきます！



# えひめこピカイチ大賞 情報活用部門 特選作品



多くの人に佑(たす)けられ多くの人を佑けられる人、いつも歌っているような明るい人という意味が込められた名前のおり、歌いながら、たくさんの人に佑けてもらいながら成長してきました。私が、人を佑ける側になれるように取り組んでいることを紹介します。

生徒会長として、あいさつ運動や行事の運営、公約の検討、意見箱の管理・運営をしています。失敗することもあります。徐々に慣れ、人の役に立てたり、先生から褒められたりした時にやりがいを感じます。一つ一つの行事や活動に、たくさんの人が関わってくれていることを学びました。

生徒会長



吹奏楽部長



部室の鍵の管理やミーティングの司会等、部長としての仕事だけでなく、他の部員のお手本となれるよう、だらしない姿はできるだけ見せないようにしました。一人一人の本番や大会への気持ちの強さの違いや、意見のぶつかりがあった時に、時には感情をぶつけて部員に説得しました。必ず将来役に立ついい経験になりました。



地域での役割

私の住んでいる地域は行事が盛んなので、できるだけ多くの行事に参加するようにしています。ボランティアで、運動会や祭りの際に係を担当したり、月に2回、獅子舞の練習に通い、秋祭りで太鼓を叩いて地域を回ります。このような行事に参加することによって、地域の子供たちからおじちゃん、おばあちゃんまで、幅広い年代の人たちと顔見知りになれるので、とても充実した活動です。

歌

私は歌うことを愛しています。文化祭の有志発表や地域の文化発表会等に積極的に参加しました。聴いてくれる人の時間を無駄にしないよう、「最高のものを届けたい」と心がけながら練習していく過程で、責任感が養われたと感じています。



〈きっかけ〉

小学生の時に観たテレビのコマーシャルで、開発途上国のことを知りました。そのコマーシャルは、「開発途上国に住む子どもが、お金を稼ぐために1日中ゴミを拾っては売ってを繰り返し、学校に行きたいのに行けない。」という内容でした。それから、学校やテレビ等で開発途上国の情報を知る度に、「この現状から1人でも多くの人を救いたい。」と思うようになりました。

私は  
開発途上国支援に関わる  
仕事がしたい！

〈夢実現のために今できること〉

- 海外に関わる仕事なので、しっかり英語を勉強しておく。
- 英語以外にも、現地の言葉も話せるようにする。
- 海外の様々な文化をしっかり学ぶ。
- 日本について伝えられるように知識をつける。

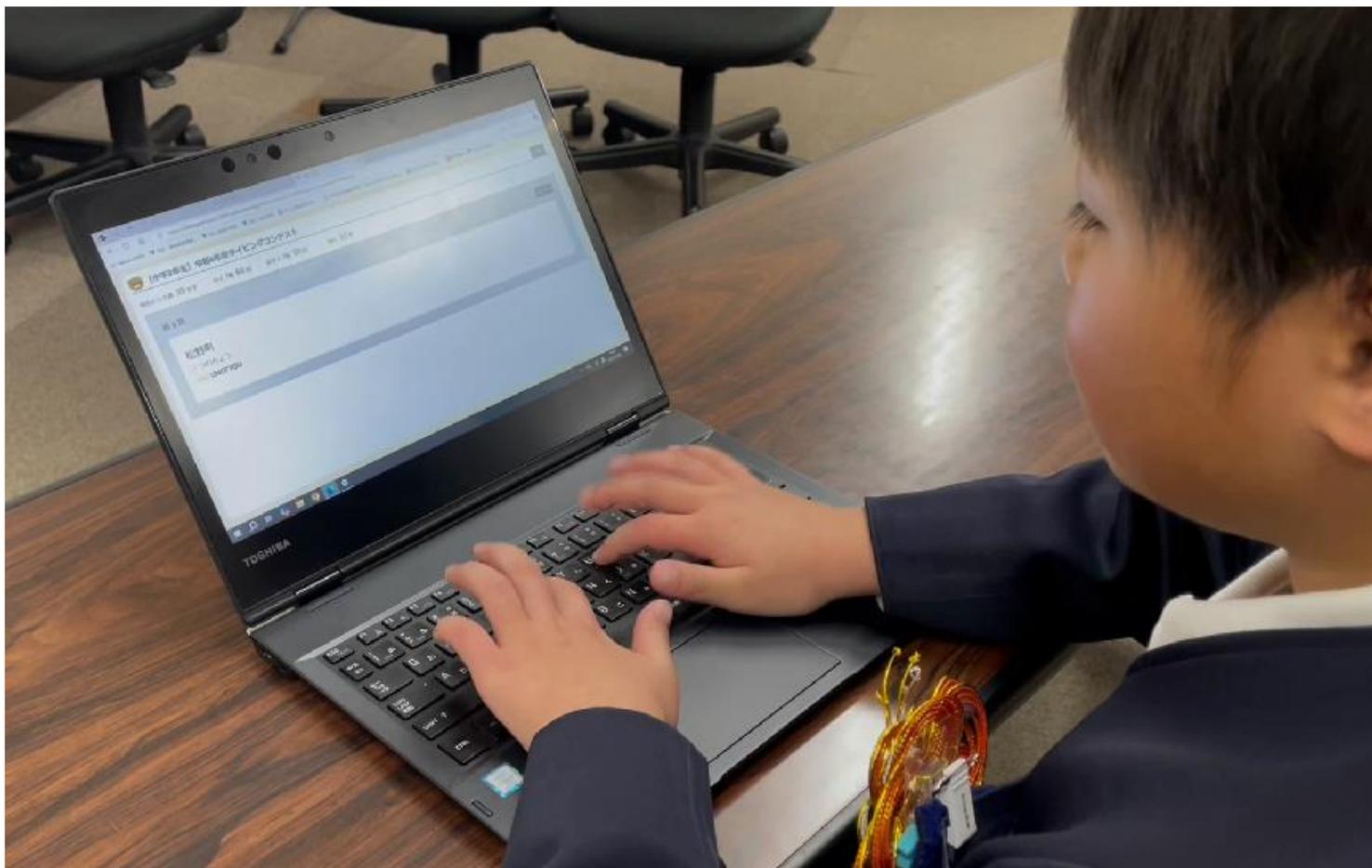
〈具体的に〉

一言で「支援したい」と言っても、たくさんの方の支援方法があると考えます。その中で、開発途上国の発展に少しでも役に立てるよう、お金を稼ぎながら働くための手段や方法など、自分に出来る限りのことを伝えたいです。また、開発途上国の学校で働きながら子供たちと文化や歴史を学び、一緒に成長できたら嬉しいです。

〈今の活動を活かして〉

歌手が開発途上国の学校で歌を歌って、勇気を届けたという記事を見たことがあります。歌の偉大な力を活かして、開発途上国の支援活動をしながら、オフの時間などに現地のみなさんと歌って心を通わせるのが私の夢です。ボランティアや学校のリーダーとしての活動も沢山やってきたこともあり、ハブニングや悩みに冷静に対応できるようになりました。働き始めたら、現在体験しているハブニングや悩みは比べものにならないくらいちっぽけなものかもしれないけれど、頑張っ乗り越えて、達成感を味わった時の経験を忘れず、将来の仕事にも活かしていきたいです。

えひめコンピュータ大賞  
タイピング部門 低学年の部



Youtube

<https://youtu.be/9uTxBAfyFwU>

